# [ 横浜市吉野町市民プラザ ] 平成 30 年度業務報告

[株tvk コミュニケーションズ・(公財)横浜市芸術文化振興財団・株清光社・株人横浜メディアアド 共同事業体]

※ 文中の事業欄において、

●:主催事業。○:共催事業 を示します。

※ 文中の達成指標欄において、

□:定量的指標。■:定性的指標

を示します。

### 1 施設の概要

施 設 名	横浜市吉野町市民プラザ
所 在 地	横浜市南区吉野町5-26
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造地上5階建
敷地・延床面積	建築面積 2,760.08 ㎡ (市民プラザ部分:地上1階~5階)
開館日	平成元年7月15日

#### 2 指定管理者

団 体 名	㈱tvk コミュニケーションズ、(公財)横浜市芸術文化振興財団 、㈱清光社、
	㈱横浜メディアアド   共同事業体
所 在 地	横浜市西区西平沼町6-1
代 表 者	代表取締役社長 関佳史
代表事業者の設立年月日	昭和49年9月10日
指定期間	平成28年4月1日から令和3年3月31日まで

#### 3 指定管理に係る業務総括

#### (1) 基本的な方針の総括

平成30年度は、指定管理3年目にあたり、「つながる」をテーマに、事業・運営・管理にあたりました。市民音楽家が集う「吉野町音楽空間」は、「岩間ROCK SPACE」につながり、さらに、関内ホール、吉野町市民プラザ、岩間市民プラザ3館連携イベント「Yokohama Music Space」へと発展しました。

また、全市的なフェスティバル事業「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018」関連4事業を実施しました。ACY と連携し実施した「吉野町芸術工房」は、地域や福祉団体とのつながりをもたらし、ソーシャルインクルージョンの推進にも寄与しました。

共同企業体の高い専門性を活かし、お客様の立場を尊重する運営とともに、小破修繕、清掃、 点検など日常管理を着実に行いました。

#### (2) 30年度の業務方針及び達成目標の総括

#### ① 事業について

「スーパーギタークリニック」「真夏のダンスステージ」など、愛好家同士が吉野町市民プラザで 交流し、新たな芸術活動につながる機会を提供しました。

身近に芸術文化体験できるワークショップの開催や「光のぷろむなぁど」及び関連事業を通して、地域とのつながりを深めました。近隣学校や地域団体との連携により、こどもたちの表現活動に協力しました。

また、若手アーティストシリーズ4公演を新規開催し、若い世代とのつながりを強化し、新たな顧客を呼び込みました。「真夏のアート&クラフトマーケット」を初めてホールでダンスイベントと同時開催し、ジャンルの異なる参加者同士の交流機会を提供しました。

長年ご出演いただいた桂歌丸師匠を追悼する写真展示など多様な事業を開催し、延べ参加人数は目標を上回りました。

#### ② 運営について

受付対応や利用打合せからニーズを汲み取り、お客様の立場で対応しました。ホール・ギャラリーの予約システム受付終了後の利用や延長利用など、柔軟に運用し、撮影やリハーサルでご利用いただきました。また、「ホールバックステージツアー」には、施設利用予定者のみならず、ホールに関心をお持ちの方にご参加いただき、施設を知っていただく機会となりました。

このような取組により、ホール、スタジオの利用率は目標を上回りました。

#### ③ 管理について

経年劣化による不具合が増える中でも、「安全・安心・快適」にご利用いただくため、日々の 巡回点検や定期点検により見つかったエレベーター、トイレなどを随時修理し不具合を改善しま した。繰り返し発生した雨漏りはその都度横浜市へ報告し、横浜市施工の部分防水工事が行われ ました。共同事業体の強みを生かし、長期的な機能維持につながるよう、専門的な観点で保守点 検を行っています。

また、定期的な研修により、個人情報管理等の確実な事務、スタジオやギャラリー備品の故障を防ぐ取扱い、非常時の安全行動を職員・スタッフ全員が行えるようスキルアップを図りました。

#### ④ 両プラザ2館連携について

吉野町・岩間両市民プラザ連携事業「若手落語会」、「吉野町音楽空間」「岩間 ROCK SPACE」及び関内ホール、吉野町市民プラザ、岩間市民プラザ3館連携イベント「Yokohama Music Space」を開催しました。 t v k 番組内コーナーでの事業告知を両プラザ交互に月1回実施しました。

また、「Yokohama Music Space」の共同開催、「tvk番組ポスター展」など人的資源やノウハウを2館共通で活用した事業を開催しました。事業開催時の相互応援に留まらず、職員研修の相互参加や施設管理でも連携しました。

- 4 業務の達成状況
- I. 文化事業
- 1) 市民への文化芸術の鑑賞、創作活動の機会の提供

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①地域の方が身近な施	①●吉野町市民プラザ落語	①●10/23「桂歌丸追悼落語会」
設で、質の高い文化芸	会	□入場者 112名 1回
術を体験する機会、き	□入場者数180名	■桂歌丸一門や縁の深い出演者により、対談を
っかけをつくります。		交えた追悼公演を開催。10 年前の高座の DVD
		上映、追悼展示も行いました。
		■関連書籍、DVD、グッズ販売を実施しました
	●親子で楽しむコンサート	●5/5「チャレンジ・ザ・ギターこどもの日ス
	■体験を交えて親子で演	ペシャル」
	奏を楽しむ機会を提供	■ギターの鑑賞と演奏体験を家族みんなで楽
	□入場者100名	しむ機会を提供しました
		□入場者42名 1回
	●吉野町スーパーギターク	●11/12「吉野町スーパーギタークリニック
	リニックVol.3	Vol.3 竹田和夫」
	■プロミュージシャンに	■プロミュージシャンによるギタークリニッ
	よる音楽愛好者・演奏者	クを開催し、音楽愛好家が集いました。演奏
	向けクリニックを開催し	テクニックのアドバイスや講師の演奏をお楽
	ます	しみいただきました。
	□入場者100名	□入場者38名
	●若手アーティストシリ	●若手アーティストシリーズ (新規)
	ーズ(新規)	7/5 「みんなのコンサート~夏~」93名
	■若手アーティストによ	8/25 「レスパス弦楽四重奏団」78名
	る音楽ライブ等を主として	11/20「若手落語会」74名
	平日に開催します。	3/10 「クアトロ・パロス」112名
	□参加者延 600 名(年 4	■若手アーティストに公演機会を提供し、身
	回)	近な場所でフレッシュな舞台をお楽しみいた
		だきました。
		□参加者延357名(年4回)
②講座やワークショッ	②●ギターワークショップ	②●6/3-8/26「チャレンジ・ザ・ギター」
プを開催することで、	□入門編、ステップアッ	□参加者 29 名 1 講座(10 回)
文化芸術への理解・共	プ編 参加者各30名	●1/20-3/17「ステップアップ・ザ・ギター」
感を高めていきます。		□参加者 33 名 1 講座(7 回)
	● t v k 番組制作記	●7/22-9/2「t v k 番組ポスター展」
	□参加者80名	「tvk番組制作記」に代えて、ポスター展を開催しました

		□観覧者 2,670 名
	● 「Dance Dance Dance @	●「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018」関
	YOKOHAMA 2018」関連事業	連事業
	□参加者30名	7/28-29「アート寺子屋ダンス編 Vol. 1」15 名
		7/28-29「真夏のダンスステージ」194名
		8/9-31「吉野町芸術工房」48 名
		8/25-26「アート寺子屋ダンス編 Vol. 2」15 名
		□参加者延 272 名
		■「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018」公
		募サポート事業、パートナー事業として4事業
		を実施しました。
③市民プラザでの芸術	③●クリスマスロビーコン	③●12/15-16「クリスマスロビーコンサート
体験を通じて、地域へ	サート	2018」
の愛着につながるよ	□入場者 1,000 名 (2 日間)	□総入場者988名(マーケットと合算)2日間11回
うな内容、工夫ある事	●アートアンドクラフト・マ	●アートアンドクラフト・マーケット
業を実施します。	ーケット	7/28-29「真夏のアート&クラフトマーケット-
	□参加団体 80 団体 (2 日	親子で行こう-」40団体
	間×2回)	12/15-16「クリスマスアート&クラフトマーケ
	■「南まつり」「光のぷろむ	ット-みんなで行こう-」53団体
	なぁど」に合わせて年2回	□参加団体 延93団体 (2日間×2回)
	手作り市を開催	■「南まつり」は荒天中止となりましたが、マ
		ーケットは予定どおり開催。「光のぷろむなぁ
		ど」同日と合わせ、年2回手作り市を開催しま
		した。
	●わたしのギャラリー	●わたしのギャラリー
	□出展数 40 点(年間)	□出展数 19 点(年間)
	■平面部門に加え、立体部	■立体部門を新設し、エントランスに作品展示
	門を新設	を行いました。
		■「わたしのコレクション」を新設し、展示しま
		した。(新規・追加)
	●朝からグランドピアノ	●朝からグランドピアノ
	□参加者延 120 名	□参加者延 173 名(年間)
		●ホールでグランドピアノ(追加)
		■ホール舞台上でのピアノ練習プランを試行
		しました。
	●吉野町芸術工房	●8/9-31「吉野町芸術工房」
	■ACY と連携し若手アーテ	滞在制作 8/9-31
	ィストの滞在制作とワー	体験講座 8/9, 10, 19, 27
İ		1

クショップを開催

無料開放 8/14, 15, 16, 19, 20, 21

ワークショップ 8/25-26
■ACY と連携しタップダンサーおどるなつこ
の滞在制作とワークショップを開催しました
□参加者延 48 名
●7/22-9/2「t v k番組ポスター展」(追加、再
掲)
□観覧者 2,670 名
●10/3-11/15 桂歌丸高座写真展示
■7 月に逝去した桂歌丸師匠の高座写真を展
示しました
□観覧者 3,411 名

### 2) 次世代育成の取り組み

2)が區代自成の取り組め	,	
[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①次代を担う子どもた	①●吉野町アート寺子屋	①●吉野町アート寺子屋
ちが、文化芸術を通じ	□参加者100名 年4回	吉野町アート寺子屋
て、豊かな創造性や感		7/28-29 ダンス編 Vol.1 15名
受性を育むことがで		8/25-26 ダンス編 Vol.2 15名
きる事業を実施しま		12/2 造形講座 27 名
す。		12/9 写真講座初級 17名
		□参加者数 延74名(4回)
	●親子で楽しむコンサー	●5/5「チャレンジ・ザ・ギターこどもの日スペシ
	ト(再掲)	ャル」(再掲)
	□入場者 100 名	□入場者42名 1回
	●吉野町芸術工房(再掲)	●吉野町芸術工房 (再掲)
	子どもたちがアーティ	■夏休み時期に開催し、子どもたちがダンスを体
	ストと交流する機会を提	験できる講座や、自由に踊れる無料開放日を設け
	供します	て、アーティストと交流する機会を提供しまし
		た。
②子どもたちが、自ら創	②○子どもが作る光のワ	②○7/28-29 子どもが作る光のワークショップ
作する喜びや、表現す	ークショップ (南まつり出	(南まつり出店)
る楽しさを体験でき	店)	荒天のため南まつりが中止されました
る事業を実施します。	□参加者 200 名	
		○12/1 子どもが作るキャンドルワークショップ
		(追加)
		■「光のぷろむなぁど」関連事業「キャンドルワー
		クショップ」の開催に協力しました
	○子どもたちの光のアー	○12/15-16 子どもたちの光のアート作品展
	ト作品展 (大岡川アート	(大岡川アートプロジェクト「光のぷろむなぁ

	プロジェクト「光のぷろむ	ど」)
	なぁど」)	
	■こどもたちが光の作品	  ■こどもたちが光の作品を制作し展示する機会
	を制作し展示する機会	の提供に協力し、近隣小中学校など多くの子ども
	の提供に協力します	たちの作品が並びました。
		   ●近隣学校や地域団体と連携し、こどもたちの表
		現活動に協力しました(追加)
		11/10 運河パレード
		12/15-16「光のぷろむなぁど」
		   1/21-25 写真展「まちの魅力を発信!!ヒエスタ
		グラム」
		2/27~3/3 光のフォトコンテスト写真展
③子ども同士がお互い	③●吉野町アート寺子屋	③●吉野町アート寺子屋 (再掲)
の個性を尊重し合い	(再掲)	7/28-29 ダンス編 Vol.1 15名
ながら、交流し、自己	□参加者 100 名 年 4 回	8/25-26 ダンス編 Vol. 2 15名
表現の大切さ、コミュ		12/2 造形講座 27 名
ニケーション力を高		12/9 写真講座初級 17名
められる機会をつく		□参加者数 延74名(4回)
ります。	○水辺の光コンサート	○12/15-16 水辺の光コンサート
	(大岡川アートプロジェ	(大岡川アートプロジェクト「光のぷろむなぁ
	クト「光のぷろむなぁど」)	ど」)
	□出演 12 団体(2 日間)	□出演 15 団体(2 日間 1 回)
		■子どもたちの演奏やダンスが、多くの観客の前
		で披露されました。
④横浜市芸術文化教育	④●横浜市芸術文化教育	④●横浜市芸術文化教育プラットフォーム
プラットフォーム等、	プラットフォーム	学校プログラム
アウトリーチ事業の	学校プログラム	□5 校
活用により、子どもた	□5 校程度	7/6, 13, 19 永野小(ダンス)
ちが文化芸術を体験		7/9, 8/30, 9/20 蒔田小(音楽)
する機会を増やしま		12/11, 12, 13 南小(邦楽)
す。		12/20 石川小(邦楽)
		1/21 中村特別支援(音楽鑑賞)

# 3) 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人財育成

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①地域で文化活動を担	①●写真講座	●写真講座
う人財を育成するた	舞台写真撮影ワーク	12/9 初級「スマホ撮影のコツ」17 名
めの事業を実施しま	ショップなど、文化活動に	12/1,9 中級「暗いところで光を撮る」12名

す。

役立つ撮影講座を開催し ます

□参加者 20 名

- ●WEB・映像制作講座 (初級)
- □参加者 20 名
- ●ワークショップ修了フ ォローアップ事業
- ■ワークショップ参加者で組織するグループの活動を支援します

- ■文化活動に役立つ撮影講座を開催しました。
- □参加者延 29 名 (2 回)
- ●WEB・映像制作講座(中級)

2/28-3/28「吉野町映像マスタークラス〜魅せる映像を作る 101 のプロセス〜」

- ■表現活動を行っている方を対象とした中級講座を開催。内容と定員を変更しました。
- □参加者6名(定員15名)
- ●ワークショップ修了者フォローアップ事業
- ■発表機会の提供 9/2 ポップスギターアンサンブルコンサート 12/15-16 クリスマスロビーコンサート 2018
- ■ギターワークショップ、ヨガワークショップ修 了者が活動を継続するための支援を行いました。

②市民が主体となって 行う文化芸術活動を 支援します。 ② ● 「吉野町音楽空間 2018」

バンドコンテスト予 選会として、両プラザで開 催します

□参加 10 組(2 日間)

- ②●1/14「吉野町音楽空間 Vol.2」
- ■関内ホールイベント予選会を兼ねて、スタジオ 利用者等が舞台で演奏する機会を提供しました。 演奏者間の交流を促進しました
- □参加 10 組
- ●3/23 関内ホール、吉野町市民プラザ、岩間市民 プラザ 3 館連携イベント「Yokohama Music Space」 (追加)
- ■「吉野町音楽空間 Vol.2」「岩間 ROCK SPACE」の 参加者から選ばれた9組が出演しました。
- ●アートアンドクラフト・マーケット (再掲)
- ■制作活動を行う地域の方が、日ごろの成果を展示、発表、交流できる機会を年2回設けました。 7/28-29「真夏のアート&クラフトマーケット-親子で行こう-」

12/15-16「クリスマスアート&クラフトマーケット-みんなで行こう-」

- □参加団体 延93団体(2日間×2回)
- ●7/28-29「真夏のダンスステージ」(新規・追加)
- ■市民ダンサーに舞台で発表する機会を提供しました。
- ●9/2「ポップスギターアンサンブルコンサート 2018」

●「アートアンドクラフト・マーケット」(再掲)制作活動を行う地域の方が、日ごろの成果を展示、発表、交流できる機会を作ります。

□参加団体 80 団体 (2 日間×2 回)

●「ポップスギターアンサ ンブルコンサート 2018」

	□入場者 200 名	□入場者延 350 名
	●ギャラリーホワイエ活	●ギャラリーホワイエ活用事業
	用事業	□21 回(通年)
	□15 回(通年)	
③市民団体とともに行	③●大岡川アートプロジ	③●大岡川アートプロジェクト実行委員会への
う事業を通じて、施設	ェクト実行委員会への支	支援
と市民との良好な関	援	■実行委員会へ参画し、「光のぷろむなぁど」及び
係を築き、地域コミュ		関連事業に協力しました。
ニティの中核として	●ウエルカムプラザ	●ウエルカムプラザ
認識されることを目	□参加 30 団体 (通年)	□参加 31 団体(通年)
指します。		優先利用(公演、展示) 19 団体
		優先定期利用(練習) 12 団体
		■定期利用団体の紹介記事掲載、出演機会の提供
		など、活動を支援しました。
	○子どもが作る光のワー	〇子どもが作る光のワークショップ (南まつり出
	クショップ(南まつり出	店) (再掲)
	店) (再掲)	荒天のため南まつりが中止されました
	□参加者 200 名	
		○12/1 子どもが作るキャンドルワークショップ
		(追加、再掲)
		■「光のぷろむなぁど」関連事業「キャンドルワー
		クショップ」の開催に協力しました

# 4) 文化芸術を通じた地域のネットワーク形成への寄与、文化的コモンズ形成の牽引

, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	2-1-2 1 2 7 7/7/A	<b>、</b>
[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①各市民プラザをはじ	①○大岡川アートプロジ	①○大岡川アートプロジェクト「光のぷろむなぁ
め近隣の施設(文化・	ェクト「光のぷろむなぁ	ど」(再掲)
福祉等) や各種文化団	ど」	■実行委員会に参画し、「光のぷろむなぁど」の
体、商店街、自治会等	■地域の冬の風物詩とし	運営にあたりました。学校訪問など地域と密接
とのネットワーク構	て定着しつつある事業に	にかかわり、多様な団体と協働しました。
築につとめ、関係性を	参画し、多様なネットワー	
強化します。	クを構築	
		○近隣施設・学校への講師派遣 (追加)
		■近隣高校へ写真講座の講師を派遣しました。
②地域のネットワーク	②●町のにぎわいつなが	②●町のにぎわいつながり計画
の中で継続した情報	り計画	■まるごとみなみ施設交流会(定例会、スタンプ
交換や共同事業、連携	■定期的な交流機会を活	ラリー)、町内会などの定期的な交流機会を活用
事業等を実施します。	用しつながりを継続	しました。南区社会福祉協議会へ学校福祉授業の
		講師紹介など、新たなつながりができました。

○子どもが作る光のワー ○子どもが作る光のワークショップ (南まつり出 クショップ(南まつり出 店) (再掲) 荒天のため南まつりが中止されました 店) (再掲) □参加者 200 名 ○12/1 子どもが作るキャンドルワークショップ (追加、再掲) ■「光のぷろむなぁど」関連事業「キャンドルワー クショップ|の開催に協力しました ③施設内外でのさまざ | ③●「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018」関 まなアートプロジェ @ YOKOHAMA 2018」関連事 連事業 クトと連携・支援する 業 (再掲) 7/28-29「アート寺子屋ダンス編 Vol. 1 | 15 名 など地域の文化コー □参加者 30 名 7/28-29「真夏のダンスステージ」194名 ディネーター役を担 8/9-31「吉野町芸術工房」48名 います。 8/25-26「アート寺子屋ダンス編 Vol. 2|15 名 □参加者延 272 名 ■ 「Dance Dance @ YOKOHAMA 2018」公募 サポート事業、パートナー事業として4事業を実 施しました。Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 18区ワークショップへ協力しました。 ○「フォト・ヨコハマ2019」に参加 2/28-3/28動画編集講座、2/27~3/3光のフォト コンテスト写真展 ●「クリスマスロビーコン ●クリスマスロビーコンサート (再掲) サート 2018」(再掲) 学校連携によるコンサートを実施しました。 ■近隣学校と連携 フェリス女学院大学音楽学部 横浜清陵高校合唱部 横浜英和小学校ハンドベルクラブ、合唱隊 □総入場者 988 名 (マーケットと合算) 2 日間 11 回 ●「アートアンドクラフ ●アートアンドクラフト・マーケット(再掲) ト・マーケット 2018」(再 ■制作活動を行う地域の方が、日ごろの成果を展 示、発表、交流できる機会を提供しました。 掲) □参加団体 延93団体(2日間×2回) 制作活動を行う地域の 方が、日ごろの成果を展 示、発表、交流できる機会 を作ります。 □参加団体 80 団体 (2 日間×2 回)

# 5) 地域コミュニティの形成・社会的包摂 (ソーシャルインクルージョン) の推進

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①アートを通じて、多様	①●横浜市芸術文化教育	①●横浜市芸術文化教育プラットフォーム
性を認め合える豊か	プラットフォーム学	学校プログラム (再掲)
な地域の礎を築き、地	校プログラム(再掲)	□5 校
域コミュニティの活	□ 5 校程度	7/6, 13, 19 永野小(ダンス)
性化と社会包摂の推		7/9,8/30,9/20 蒔田小(音楽)
進に努めます。		12/11, 12, 13 南小(邦楽)
		12/20 石川小(邦楽)
		1/21 中村特別支援(音楽鑑賞)
		■表現する楽しみと個性を認め合い共感する力
		を育むアートプログラムを南区・港南区の 5 校
		で実施しました。
	○大岡川アートプロジェ	○大岡川アートプロジェクト「光のぷろむなぁ
	クト「光のぷろむなぁ	ど」(再掲)
	ど」(再掲)	■町内会、子ども会、学校、環境 NPO、社会福祉
	■多様な市民が集う場の	団体等、地域の多様な団体とともに事業をつく
	実現に協力し、地域コ	り、地域コミュニティに働きかけました。
	ミュニティ活性化に	○吉野町芸術工房(再掲)
	寄与します	■言語、年齢、障がいの有無にかかわらず芸術体
		験機会を提供しました
		○吉野町アート寺子屋ダンス編 Vol. 2(再掲)
		■言語、年齢、障がいの有無にかかわらず共に作
		品を創り、発表、鑑賞する機会を提供しました

# 6)情報提供及び広報・プロモーション

	- +	
[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①メディア事業者を中	①● t v k 番組での事業	①● t v k番組での事業告知・報告等
心とする共同事業体	告知・報告等	□プラザ両館で月1回の告知枠を確保し、t v
の専門性を活かし、現	□月1回程度	k「猫ひたプラス」「猫のひたいほどワイド」にて、
在の市民プラザの"弱		事業告知を行いました。
み"である情報提供・		吉野町実施日 4/27、8/10、9/28、12/20、2/21
広報プロモーション		■CMによる事業PR
力を強化します。		「レスパス弦楽四重奏団」、「吉野町スーパーギ
		タークリニック Vol.3 竹田和夫」、「クアトロ・
		パロス」
②2 つの市民プラザのホ	②●WEBページのコン	②●WEBページのコンテンツ充実
ームページのデザイ	テンツ充実	■新たなコンテンツを追加しました。
ン、トーン&マナーの	■新たなコンテンツの追	アーティスト動画(レスパス弦楽四重奏団、クア

統一を図り、よりわか	加	トロ・パロス)、吉野町音楽空間動画チャンネル
り易く利用しやすい	□掲載記事 150	□掲載記事 159 件(年間)
ものにリニューアル	件 (年間)	●facebook の活用(追加)
します。		■新規に facebook「館長日誌」を立ち上げました。
③WEB (SNS·動画	③●クロスメディア広報	③●クロスメディア広報
含む)、紙媒体、テレ	□上記①の放送と神	□クロスメディア広報を随時実施しました。
ビ、市広報等、クロス	奈川新聞、タウンニ	(tvk、神奈川新聞、タウンニュース、ぱど)
メディアによる広報	ュースと連携した広	
プロモーションを行	報を展開 随時	
います。	●「プラザインフォメー	●「プラザインフォメーション」
	ション」	□年 12 回発行、市内 157 箇所配布
	□年 12 回発行、市内約 150	
	箇所配布	
④地域の人材を育成し	④●周辺地域に集う方々	④●地域イベント情報、プラザで行われる催し
市域全体のプラット	の顔や、地域の生きた	物の記事をホームページや facebook に掲載
ホームを設立	情報を集めて発信す	しました。
	るまちづくり情報サ	■事業の動画ライブ中継を試行しました。
	イトの機能を、市民プ	3/10「クアトロ・パロス」ライブ配信
	ラザホームページ内	3/23「Yokohama Music Space」ライブ配信
	に構築します。	
	●写真講座(再掲)	●写真講座
	■文化活動に役立つ	12/9 初級「スマホ撮影のコツ」17 名
	撮影講座を開催	12/1,9 中級「暗いところで光を撮る」12名
	□参加者 20 名	■「光のぷろむなぁど」に先立ち、夜景等の撮
		影講座を開催しました。
		□参加者延 29 名(2 回)
	●WEB・映像制作講座	●WEB・映像制作講座(中級)(再掲)
	(初級) (再掲)	2/28-3/28「吉野町映像マスタークラス〜魅せ
	□参加者 20 名	る映像を作る 101 のプロセス~」
		■映像編集・合成ソフトを活用し、映像やグ
		ラフィックをブラッシュアップする講座を
		開催しました。
		□参加者 6 名(定員 15 名)

# Ⅱ. 施設運営

1) 市民の文化芸術活動の発表・創作活動のための施設の提供

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①さまざまなニーズに	①■企画から本番まで、お客様の立	①■企画から本番まで、様々な相談に応
対応する、公平・公正	場で相談に応じ、チケット販売	じ、チケット販売や広報に協力しま
なサービス提供を行	や広報に協力します。	した。
います。	■交替勤務による情報伝達不足が	■グループメール、連絡ノートに加え、
	ないよう、ネット上の情報共有	グーグルカレンダーを利用したスケジ
	ツールや、ノート等で情報共有	ュール管理ツールを活用し、情報共有
	を十分に行います。	しました。
	■利用相談・見学会の開催	■利用相談・見学会の開催
		3/12に「バックステージツアー」を開催
		し、施設利用予定者のみならず、ホー
		ルに関心をお持ちの方にじっくり施設
		をご覧いただきました。
	■来館や電話、e メールによる利用	■来館や電話、e メールによる利用に関
	に関する相談や助言は、随時受け	する相談や助言を随時受け付けました。
	付けます。	施設見学は、利用の状況に応じてご案内
		しました。また、機材に関する助言をす
		るために、スタッフのためのギャラリー、
		スタジオ機材研修を行いました。
		ギャラリー研修実施日 12/4
		スタジオ研修実施日 5/8,12/4
②利用率が高まる工夫	②■若い利用者へのアピール「U2	②■若い利用者へのアピール「U25割引
を行います。	5割引制度」	制度」について、近隣学校や絵画教室へ
		ご案内しました。
	■予約システム受付終了後にも公	■ホール、ギャラリーの利用日間近の予
	演・展示利用を受付	約を受け付け、撮影等でご利用いただき
		ました。
	■コマ間の延長利用に柔軟な対応	■コマ間の延長利用に柔軟に対応し、利
		用実態にあわせてご予約いただくことが
		できました。
	■営業担当者によるPR活動	■営業担当者によるPR活動
	営業担当者を配置し、PR活動、営	地域活動団体、音楽教室等へ月刊インフ
	業活動を強化	オメーションや事業チラシを配布しまし
		た。
	□目標利用率	□利用率
	ホール/95%(日)	ホール/97%(日)
	ギャラリー/58%(日)	ギャラリー/57% (日)

会議室/54%	会議室/50%
スタジオ/78%(A~C平均)	スタジオ/80%(A~C平均)

# 2) 利用者ニーズの把握、サービスの向上

2) 利用者ニースの把握、	リーヒ人の同上		
[取組内容]	[達成指標]		[実施内容と達成状況]
①来館者・利用者から	①要望・苦情への対応		①要望・苦情への対応
のご要望・ご意見を	■要望苦情は全スタッフで共有		■要望苦情はメールや連絡ノートを活
受け止め、積極的に	します		用し、全スタッフで情報を共有しました。
取り入れることでサ			事業に対するご要望は、出演者や講師
ービス向上につなげ			とも情報を共有し、対応しました。
ます。	■緊急度・重要度から優先順位を		■個人情報関連などの重要事項につい
	決め、順巻	欠取り組みます。	ては、随時研修を実施し、全スタッ
			フで取り組みました
	■対応後は核	<b>倹証を行い、より良い</b>	■対応後、研修で事例検討を行い、よ
	改善につた	なげます。	り良い対応を話し合いました。改善
			提案にそって運用を変更しました。
	□接遇研修	年1回	□接遇研修 2回(年間)
			接遇研修実施日 5/8,12/4
②対象に応じた情報取	②来館者・利用者ニーズの把握		②来館者・利用者ニーズの把握
集のツールを活用し	■ご意見箱、受付時の応対、公演		■ご意見箱、受付時の応対、公演時ア
た、来館者・利用者ニ	時アンケ	ートなどを通じ、利	ンケートなどを通じ、利用者ニーズ
ーズの把握・分析に	用者二一	ズを把握します。	を把握しました。
基づく、サービスの			事業アンケート:毎回実施
向上	対象	情報収集のツール	貸し館利用者:利用手続きから当日ま
	公演来場者	事業アンケート	でご意見を伺いました
		(顧客満足度調査	お客様ご意見箱:投稿 7件
		を含む)	ホームページ、Eメール、電話:随時
	貸館利用者	利用手続き時、事前	対応
	(ホール、キ゛ャラリ	打合せ、利用当日等	
	-)	の来館時、利用報告	
		書	
	貸館利用者	利用手続き時、利用	
	(会議室、スタ	報告書	
	シ゛オ)		
	来館者	ご意見箱、窓口での	
		聞き取り	
	ホームへ゜ーシ゛閲	お問い合せフォー	
	覧者	ム、e-mail	

③地域の情報発信拠点	③地域の情報発信拠点	③地域の情報発信拠点
としての顔をつくる取	■動画を作成し、来場者への	■アーティスト動画(レスパス弦楽四
組	発信を強化します。	重奏団、クアトロ・パロス)、吉野町
		音楽空間動画チャンネルの公開や事
		業の動画ライブ中継を試行しまし
		た。

### 3)組織的な施設運営

[取組み内容]	[達成指	· [標]	[実施内容と達成状況]			
① 適切な運営組織体	①共同事業体各社	の得意分野を運営	①以下の人員を配置しました。			
制と人材の配置	に活かすため、適所に必要な人材					
	を配置します。					
	□職員配置			□職員配置		
	館長	1		職制	4/1~	8/1~
	副館長	1		館長	1	1
	事業担当	2		副館長	1	1
	管理担当	2		事業担当	2	2
	舞台技術担当	1		管理担当	2	1
	運営補助	2		舞台技術担当	1	1
	受付担当	5人員相当		運営補助	2	3
				受付担当	5人員	5人員
					相当	相当

② 組織内の情報共有 及び主要人材の能力確 保 ② 運営に関する各種会議の実施 組織的な施設運営のための職務の 効率化や職員間の情報共有、業務 改善のための会議を定期的に実施 します。

□各種会議の実施

会議の 種類	構成メ ンバー	会議内容	頻度
朝礼	出勤ス タッフ 全員	毎朝の注意事 項・連絡事項、 スケジュール 等確認	1 回 /日
職員会議	スタッ フ全員	施業部協改自り提約設、門議善主返案の世を事り、審工を事り、審工を事り、審工を事り、審工をの改先、、題運るの改先、、題運るの改先、、を選運るの改先、を対している。振善予	1 回 /月
運営会議	共同事 業体各 社代表	運営における 課題、各社の もつノウハウ の共有。	4 回 /年
企 画 検 計 会	館 長 / 副館長 / 事 担当	自主事業の企 画立案、事業 評価	随時
□職員研修 年2回			

② 運営に関する各種会議の実施

□各種会議の実施

朝礼:1回/日 職員会議:1回/月

運営会議:4回/年

企画検討会議:事業またはプロジェク

トごとに随時

このほか、以下の会議を開催しました。 両プラザ館長・副館長会

関内ホール・市民プラザ3館連携会議 区文・プラザ館長会

□職員研修 年2回

集合研修 5/8,12/4

4) 個人情報保護等、本市の重要施策を踏まえた取り組み

	T	
[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①個人情報保護・情	①個人情報保護・情報公開、人権	①個人情報保護•情報公開、人権尊重、
報公開、人権尊	尊重、環境への配慮、市内中小	環境への配慮、市内中小企業優先発
重、環境への配	企業優先発注について	注について
慮、市内中小企業	■個人情報チェックリストに	■個人情報チェックリストにより
優先発注等の取	より、定期的に点検します。	定期的に点検しました。ヒヤリ・
組の実施	ヒヤリ・ハット事例を共有	ハット事例を共有し、意識を高め
	し、意識を高めるための研	るための研修を 2 回実施しまし
	修を実施します。	た。
	■インターネット上で、申込	■インターネット上で、申込時の個
	時の個人情報を安全に取り	人情報を安全に取り扱うフォー
	扱う仕組みを活用します。	ムを、事業参加受付に活用しまし
	■利用申込み、チケット販売、	た。
	名簿やダイレクトメール送	■書類やデータの取り扱いに注意
	付等、個人情報を数多く扱	を払い、施錠管理やデータのパス

う施設として、書類やデータの取り扱いに注意を払い、施錠管理やデータのパスワード管理を徹底します。

- ■「横浜市の保有する情報の 公開に関する条例」に添っ て、情報公開請求があった 場合には、非公開とすべき 相当の理由のない場合以 外、原則、開示します。
- ■公的施設としてすべての人 に開かれ、使いやすい施設 となるため、人権に配慮し た運営、接遇を行います。
- ■文化施設としての快適性を 確保しつつ、節電にも積極 的に取り組みます。
- ■「横浜市中小企業振興基本 条例」を鑑み、基本的には市 内に主たる事務所又は事業 所を有する中小企業に優先 的に発注します。

ワード管理を徹底しました。 利用許可書の取扱方法について、 手順書にそって、全スタッフに研 修を実施しました。

- ■「横浜市の保有する情報の公開に 関する条例」にそって対応するため研修を実施しました。
- ■人権に配慮した運営、接遇を行う ための研修を実施しました。
- ■文化施設としての快適性を確保 しつつ、「管理標準」を活用して節 電にも積極的に取り組みました。
- ■「横浜市中小企業振興基本条例」 を鑑み、小規模修繕や物品購入に おいて、市内に主たる事務所又は 事業所を有する中小企業に、でき る限り発注しました。

#### Ⅲ. 施設管理

1) 施設及び設備の維持保全及び管理

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①施設の安全・安心・快	①■日常点検時定期点検時に発見	①■エントランスタイル、トイレ部品交
適環境維持と長寿命	した不具合については臨時補	換など、日常点検時定期点検時に発
化対応の実施	修し施設の安全性を確保しま	見した不具合について、臨時補修し
	す。	ました。
	■消防設備及び法定点検を計画通	■エレベーター無停電電源装置など、
	り実施し発見された不具合の	法定点検により発見された不具合の
	修繕を確実に実施します。	修繕を確実に実施しました。
②保守点検、備品管理、	②■公共施設として必要不可欠	②■施設点検のための休館日を年間
環境維持の実施	な安全性と清潔感を保ち、	16 日設けました。
	かつ施設設備の機能維持を	
	図るため、施設点検のため	
	の休館日を設けます。	
	■ギャラリーの可動式パネル	■工事等に対応するため、連続する

やホールの照明設備の修繕 など一定の期間が必要な案 件や横浜市による修繕工事 に対応するため、連続する 作業可能日を設けます。

- ■「管理標準」により、地球環 境に配慮しながら、快適な 環境を維持します。
- ■「業務の基準」に則り物品管理により管理し、年度末には実査による確認、報告を行います。
- ■巡回清掃の実施、美観・衛生 管理を強化するなど、業務 の基準を満たしながら、利 用実態に則した満足度を向 上させる清掃を行います。
- ■廃棄物管理責任者のもとに 年間排出計画を定めて適切 な分別、リサイクル化の推 進など廃棄物の発生抑制に 努めます。
- ■横浜市のルート回収に参加 します。
- □月1~2日の施設点検日と職員研修(防災訓練等)日
- □エレベータの保守点検(毎月1回)

作業可能日を年間 4 回設けました。横浜市による照明工事に際し、ホールを 40 日間貸し出し休止としました。

- ■「管理標準」により、地球環境に配 慮しながら、快適な環境を維持し ました。
- ■「業務の基準」に則り物品管理簿 により管理しました。年度末には 実査による確認、報告を行いまし た。
- ■日常巡回清掃は、利用状況に応じてトイレ、休憩スペースなどの清掃を行い、アンケートで「清掃が行き届いている」との回答を得られました。
- ■廃棄物管理責任者のもとに年間 排出計画を定めて適切な分別、リ サイクル化の推進を行いました。
- ■横浜市のルート回収に参加し、資 源循環を進めました。
- □月 1~2 日の施設点検日と職員研修 (防災訓練等)日を設定
- □エレベータの保守点検 毎月2回

#### 2) 小破修繕の着実な実行

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①小破修繕の取組	①□毎日1回巡回点検を実施し、わ	①□毎日1回巡回点検を実施し、利用者
	ずかなほころびにも目を配り、	の安全と快適な施設環境を保持しま
	利用者の安全と快適な施設環	した。
	境を保ちます。	
	■日常の保守管理のなかで優	■エレベーター安全装置やトイレな
	先的順位をつけながら、設置者	ど、お客様の安全や利用に直結する
	と協議のうえ、修繕事案をすす	事項を優先し修繕しました。
	めていきます。	

- ■更新が必要なものについては、 施設・設備の長寿命化や結果的 に経費節減になるかどうかの 視点で、横浜市と協議します。
- ■横浜市施工工事(ホール照明装置、 高圧受変電設備、トイレ改修、外壁 部分防水)実施に際し、協議・調整を 行いました。

#### 3) 事故予防及び緊急時の対応

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①事故防止体制•防犯、	①■消防設備や避難経路の案	①■消防設備や避難経路の案内図
緊急時の対応・感染	内図を掲示し、来館者へ	を案内図が常時視認できるよ
症対策等衛生管理の	周知します。	うに表示しました。
実施	■建築設備、舞台設備に関	■建築設備、舞台設備の保守点
	して保守点検契約を結	検契約を結び、設備を維持管
	び、設備の維持管理を図	理しました。
	ります。また不具合設備	繰り返し発生した雨漏りはそ
	は横浜市に速やかに報告	の都度横浜市へ報告し、横浜
	し、迅速に対応し故障・	市施工の部分防水工事が行わ
	停止を未然に防ぎ安全確	れました。
	保に努めます。	
	■緊急時の連絡網を作成し、	■緊急時の連絡網を作成し、横浜
	横浜市に提出し連携を徹底	市に提出しました。密に連絡を
	します。	行っています。
	■職員が館内を巡回し、日	■職員が館内を巡回し、飲食後
	常の衛生管理を徹底しま	の汚れなどには速やかに清掃
	す。	するなど、日常の衛生管理を
		徹底しました。
		■外部の舞台技術安全講座を職
		員が受講しました。

### 4) 防災に対する取組

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①日常の取組、危機管	①■災害や危機が発生した場	①■勤務実態に即した防災訓練を実
理マニュアルの整	合、「人命の尊重」「生命の安	施し、災害や危機が発生した場
備、 防火・防災の取	全確保」を第一の目的とし、	合、「人命の尊重」「生命の安全確
組、災害備蓄等の実	施設利用者、来館者及び職	保」を第一に全員が行動できる体
施	員の安全の確保を図ると共	制を作りました。
	に、全職員が一致協力して	台風時には職員が敷地内外を
	危機に対処します。	点検し、交通機関の状況により閉
		館時間繰上げなど、来館者の安全
		を確保しました。

- ■地震、津波、停電、交通遮断、救急要請に対応した、危機管理マニュアルを作成し迅速かつ、安全な対応を徹底します。
- ■防火・防災管理者、統括防火 管理者を選任し、環境創造局 南部水再生センター(吉野ポ ンプ場)とも連携して活動を 行います。
- ■防火・防災訓練については、所 管の南消防署と相談し、スタ ッフ全員の危機管理意識が高 まり、非常事態には訓練の成 果を活かせる内容とします。
- ■非常時に備え、ヘルメット、 レスキューセット、飲料水、 非常食、簡易トイレ、簡易毛 布、携帯ラジオ等を常備 し、いつでも使用できるよう 適切な管理をします。
- □防災訓練の実施(年2回)

- ■防災訓練の振り返りを受けて、危機管理マニュアルを改訂しました。
- ■防火・防災管理者、統括防火管理者を選任し、環境創造局南部水再生センター(吉野ポンプ場)との合同訓練など、連携して活動しました。
- ■所管の南消防署指導により、避難 誘導訓練、通報訓練、救急救命訓練 を実施しました。

また、水消火器による消火訓練、地 震発生時初動訓練、情報伝達訓練を 実施しました。

- ■消防立入検査を受け、指摘事項は ありませんでした。
- ■非常時に備え、ヘルメット、レスキューセット、飲料水、非常食、簡易トイレ、簡易毛布、携帯ラジオ等を常備しました。消費期限を確認し一部を入替えました。 AED 更新準備を行いました。
- □防災訓練の実施(年 5 回) 5/8、9/1、9/7、12/4、1/17
- ■南区災害ボランティアセンター協定 締結(新規・追加)

#### 5) その他の管理に関する事項

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①適切な許認可及び届	①■許認可及び届出等が必要な場	①■防火対象物点検報告書特例認定、イ
出等	合は、適切に処理します。	ベント時の食品提供や著作権手続き
		を適切に処理しました。
②施設の目的外使用	②■自動販売機等の目的外使用の	②■目的外使用の手続きを適切に実施し
	手続きを実施します。	ました。
③名札の着用	③■プラザの職員、受付、舞台技	③■プラザの管理運営業務従事者は名札
	術、警備、節備、清掃の各部	を着用しています。
	門に従事する者は名札を着用	

	します。	
④人権の尊重	④■人権を尊重する。人権に関す	④■人権研修を2回実施し、外部講習に
	る講習会等に参加します。	も参加しました。
⑤近隣対策	⑤■騒音や利用者の迷惑行為に関	⑤■外壁工事に際し、隣接家屋に挨拶、
	して、近隣対策を実施します。	説明を行いました。
⑥書類の管理	⑥■各書類の保存期間を定め、保	⑥■各書類の保存期間を定め、保管・管
	管・管理します。	理しています。
⑦行政機関が策定する	⑦■行政機関が制定する基準等を	⑦■行政機関が制定する基準等を遵守し
基準等の遵守	遵守します。	ています。
⑧法律の制定及び改正	⑧■法律が制定及び改正された場	⑧■平成30年度は対応事例がありません
への対応	合、横浜市と協議し対応しま	でした。
	す。	

# IV. 収支について

# 1) 適切な収支構造及び収支バランス

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①適切な収支構造及び	①■指定管理料にたよらない収入	①■指定管理料にたよらない収入構造を
収支バランス	構造を確立するため、民間のノ	確立するため、事業毎に採算ライン
	ウハウを生かした事業計画の	を設定しました。自主事業関連グッ
	立案と効率的実施を目指しま	ズ販売など、収入確保の方策を実行
	す。	しました。
	■文化施設として良質な市民サー	
	ビスが提供できるよう収入に	■収入面では、利用料金が予算を 740 千
	対し、管理費、事業費、人件費	円上回りました。支出面では、サービ
	の割合を精査し、事業収支計画	スの質の維持を図りつつ経費削減に
	の作成に努めます。	努めたものの、人件費、自主事業費が
		予算を超過しました。また、収入増に
		ともない消費税が予算を超えました。
		その結果、収支はマイナスとなりまし
		たが、前年度より大幅に改善しまし
		た。

# 2) 指定管理料にのみ依存しない収入構造

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①利用料金収入を確保	①□目標利用率(再掲)	①□利用率(再掲)
します	ホール/95%(日)	ホール/97%(日)
	ギャラリー/58%(日)	ギャラリー/57%(日)
	会議室/54%	会議室/50%

	スタジオ/78%(A~C平均)	スタジオ/80%(A~C平均)
②共同事業体の得意分	②■電力を入札で調達し、コスト削	②■電力を入札で調達し、コストを削減
野を活かした営業・	減を図ります。	しました。
広報強化による増収	■営業ノウハウを持つ担当者の	■営業ノウハウを持つ担当者を配置
策や、コスト削減な	配置と協賛金獲得活動を実施	し、協賛金獲得活動を実施しました。
ど、収支構造を再分	します。	□月刊インフォメーション広告掲載 3
析し、短期的、中期的		件
なビジョンを構築し		■写真コンテスト審査委員長に就任
ます。		し、収入を得ました。
		■Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018
		参加事業実施にあたり、横浜アーツ
		フェスティバル実行委員会より補助
		金を受けました。
	■メーカー系スポンサーからC	■飲料のサンプリングを実施しまし
	M出稿される商品のサンプリ	た。
	ング実施による収入を獲得し	
	ます。	

# 3) 経費削減及び効率的運営努力

		·
[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①コスト削減の徹底	①■空調や照明などエネルギーの	①■「管理標準」を活用し、空調や照明な
事業費、管理費、事務	使用量を可能な限り節減し、	どエネルギーの使用量を可能な限り
費について可能な限	光熱水費の削減に努めます。	節減し、燃料費上昇にもかかわらず
りの経費削減を実施		光熱水費は対予算約22%減と大幅な
する。		抑制を実現しました。
	■事業費、事務費について職員	■事業費、管理費、事務費、につい
	全員が削減意識を持ち経費節	て、職員全員がコスト意識を持ち、
	減に努めます。	見積もり比較による物品選定、発注
		先の見直しをしました。内部で作業
		が可能な修理については職員が行う
		など、コスト削減に努めました。

# V. PDCA サイクルの確実な運用

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①各種日報・月報を作	①■各種日報を作成します。	①■「業務日誌」等各種日報・月報を作成
成します。		しています。
	■月報を作成しモニタリング時	■月報を作成し、モニタリング時に提
	に提出します。	出しました。
	■各日報、月報を適切に管理保管	■各日報、月報は適切に管理保管して

します。	います。

# VI. 留意事項

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①必要な保険に加入し	①■施設賠償責任保険(賠償責任保	①■施設賠償責任保険(賠償責任保険《施
ます。	険《施設、昇降機、自動車管理	設、昇降機、自動車管理者》、動産総
	者》、動産総合保険、レジャー・	合保険、レジャー・サービス施設費
	サービス施設費用保険に加入	用保険に加入しました。
	します。	
②日本国法令、条例、施	②□横浜市個人情報の保護に関す	②□横浜市個人情報の保護に関する条
行規則を遵守します。	る条例、罰則の適用等に関する	例、罰則の適用等に関する研修を年
横浜市個人情報の保	研修を年1回以上実施します。	2回実施しました。
護に関する条例を遵		
守します。		
③公の施設の管理者と	③■横浜市の「情報公開に関する標	③■横浜市の「情報公開に関する標準規
して情報公開に取り	準規定」に基づき策定した「横	定」に基づき策定した「横浜市市民
組みます。	浜市市民プラザ情報公開規定」	プラザ情報公開規定」を遵守してい
	を遵守します。	ます。
④横浜市及び関係機関	④□横浜市とのモニタリングを月	④□横浜市とのモニタリングを月1回開
との連絡調整会議を	1回開催します。	催しました。
開催します。	□プラザ館長会議の実施 年6回	□プラザ館長・副館長会議 年6回
	□JV 会議の実施 年 4 回	□JV 会議 年4回
		□区民文化センター・市民プラザ館長
		会議 年6回
		□関内ホール、市民プラザ 3 館連携会
		議 1回

### 平成30年度 「吉野町市民プラザ」収支予算書及び報告書(当初予算比較)

収入の部 (税込、単位:円)

特定性質性	科目	補正額 予算現額 決算額	差引
株理学報報	74 E		
新田神会吸入		(B) (C=A+B) (D)	(C-D)
野田野山田東	管理料		
日本学校の人			1 11 11 1 1 1 1 1
別別代			
日朝代			
自動物元保予数料			1 1
大の他 仏野魚・助成会学   2,267,000   2,267,000   25,006   2,011,934   李素権助金、広告相切入・チケット側			·
安上の部			
対日	その他(協賛金、助成金等)	2,267,000 255,066	2,011,934 事業補助金、広告料収入、チケット販売手数料ほか
村田	清十	0 84,457,000 82,690,231	1,766,769
大学  (A) (B) (C=A+B) (D) (C=A) (C=A) (C=A+B) (D) (D) (C=A+B) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D	部		
(A) (B) (C=A+B) (C) (C=A) (C=A) (A) (B) (C=A+B) (C) (C=A) (A) (B) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A	±1/□ =	補正額 予算現額 決算額	差引
大字鏡	14日	(B) (C=A+B) (D)	in a control a
社会保険料	<del>}</del>		
社会保険料			·
議動手当			
整理総が新費			
野労者福祉共済財金   0   0   0   共同事業体各社で出向者分を負担   1月   1月   1月   1月   1月   1月   1月   1			•
選問総付引当金線入額			
**野野賞			
旅程			
別耗品費		0 2,961,000 2,509,200	451,800
会議開い費		75,000 16,815	58,185
日前製本費	<b></b> 品費	700,000 352,618	347,382
日夕  日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	護期い費	0 0	0
通信費 900,000 900,000 1,025,163 Δ 125,163 (使用料及び賃債料 409,000 0 409,000 112,752 296,248 目的外使用料 149,000 149,000 112,752 36,248 目的外使用料 20.000 260,000 0 260,000 0 260,000 0 300,000 0 150,000 0 150,000 0 150,000 0 150,000 0 150,000 0 150,000 0 150,000 0 150,000 0 150,000 0 150,000 0 150,000 0 150,000 0 150,000 0 150,000 0 150,000 0 150,000 0 150,000 0 1,650 Δ 1		180,000 51,490	128,510
使用料及び賃借料			•
横浜市への支払分			
その他   260,000   260,000   0 260,000   0   260,000			·
備品購入費			
図書購入費		·	
施設賠償責任保険 47,000 38,860 8,140 職員等研修費 150,000 150,000 0 150,000 150,0		, i	·
職員等研修費 150,000 150,000 0 150,000 150,000 150,000 振込手数料 200,000 200,000 85,692 114,308 114,308 1 114,308			
振込手数料 200,000 200,000 85,692 114,308 U - 一人 -		47,000 38,860	8,140
リース料	<b>員等研修費</b>	150,000 0	150,000
手数料       0       0       1,650       △ 1,650         地域協力費       0       0       12,000       △ 12,000         雑費       0       0       297,121       △ 297,121         事業費       3,972,000       0       3,972,000       4,925,878       △ 953,878         自主事業費       3,972,000       0       21,692,000       17,871,417       3,820,583         光熱水費       6,300,000       0       6,300,000       17,871,417       3,820,583         光熱水費       6,300,000       0       6,300,000       1,496,163       1,303,837       電力契約見直し、節減による         ガス料金       0	<b>上手数料</b>	200,000 85,692	114,308
地域協力費	- ス料	0 515,039	△ 515,039 コピー機、印刷機等
接責 0 0 297,121 △ 297,121 事業費 3,972,000 0 3,972,000 4,925,878 △ 953,878 自主事業費 3,972,000 3,972,000 4,925,878 △ 953,878 教育ブラットフォーム、広報費を含む 管理費 21,692,000 0 21,692,000 17,871,417 3,820,583 光熱水費 6,300,000 5,800,000 4,496,163 1,303,837 電力契約見直し、節減による ガス料金 500,000 500,000 394,896 105,104 清掃費 4,460,000 4,460,000 4,121,392 338,608 ホール貸出休止に伴い減額 修繕費 2,262,000 2,262,000 491,992 1,770,008 機械警備費 394,000 394,000 394,236 △ 236 舞台技術員 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	女料	0 1,650	Δ 1,650
事業費         3,972,000         0         3,972,000         4,925,878         △ 953,878           自主事業費         3,972,000         3,972,000         4,925,878         △ 953,878         教育プラットフォーム、広報費を含む           管理費         21,692,000         0         21,692,000         17,871,417         3,820,583           光熱水費         6,300,000         0         6,300,000         4,891,059         1,408,941           電気料金         5,800,000         5,800,000         4,496,163         1,303,837         電力契約見直し、節減による           ガス料金         0         0         0         0         0         0           ボジ料金         500,000         500,000         394,896         105,104         カステスクののののののののののののののののののののののののののののののののののの	<b>成協力費</b>	0 12,000	Δ 12,000
事業費         3,972,000         0         3,972,000         4,925,878         △ 953,878           自主事業費         3,972,000         3,972,000         4,925,878         △ 953,878         教育プラットフォーム、広報費を含む           管理費         21,692,000         0         21,692,000         17,871,417         3,820,583           光熱水費         6,300,000         0         6,300,000         4,891,059         1,408,941           電気料金         5,800,000         5,800,000         4,496,163         1,303,837         電力契約見直し、節減による           ガス料金         0         0         0         0         0         0           ボジ料金         500,000         500,000         394,896         105,104         カステスクののののののののののののののののののののののののののののののののののの	E T	0 297.121	Δ 297.121
自主事業費		,	•
管理費         21,692,000         0 21,692,000         17,871,417         3,820,583           光熱水費         6,300,000         0 6,300,000         4,891,059         1,408,941           電気料金         5,800,000         5,800,000         4,496,163         1,303,837         電力契約見直し、節減による           ガス料金         0 0 0 0         0 0 0         0 0 0         0 0 0         0 0 0         0 0 0         0 0 0         0 0 0         0 0 0 0         0 0 0 0         0 0 0 0         0 0 0 0         0 0 0 0         0 0 0 0         0 0 0 0 0         0 0 0 0 0         0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0         0 0 0 0 0         0 0 0 0 0         0 0 0 0 0 0         0 0 0 0 0         0 0 0 0 0         0 0 0 0 0         0 0 0 0 0         0 0 0 0 0         0 0 0 0 0         0 0 0 0 0<			·
光熱水費			
電気料金 5,800,000 5,800,000 4,496,163 1,303,837 電力契約見直し、節減による 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			
ガス料金       0       0       0       0       0         水道料金       500,000       500,000       394,896       105,104         清掃費       4,460,000       4,460,000       4,121,392       338,608 ホール貸出休止に伴い減額         修繕費       2,262,000       491,992       1,770,008         機械警備費       394,000       394,000       394,236       Δ 236         舞台技術員       0       0       0       0         設備保全費       8,260,000       0       8,260,000       7,972,738       287,262         空調衛生設備保守       3,370,000       3,370,000       3,369,600       400         消防設備保守       373,000       373,000       372,600       400         電気機保守       259,000       259,000       259,200       Δ 200         害虫駆除清掃保守       173,000       173,000       172,800       200         駐車場設備保全費       0       0       0       0       0         その他保全費       4,085,000       4,085,000       3,798,538       286,462       舞台音響照明機構保守費、ロールバッ         共益費       16,000       16,000       0       16,000       0       16,000			· · ·
水道料金   500,000   500,000   394,896   105,104   清掃費			1,303,837 電刀契約兒旦し、即滅による
清掃費 4,460,000 4,460,000 4,121,392 338,608 ホール貸出休止に伴い減額 修繕費 2,262,000 2,262,000 491,992 1,770,008 機械警備費 394,000 394,000 394,236 △ 236 舞台技術員 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			107.101
修繕費 2,262,000 491,992 1,770,008 機械警備費 394,000 394,236 Δ 236 第台技術員 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			
機械警備費 394,000 394,236 Δ 236 舞台技術員 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			
舞台技術員 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		2,262,000 491,992	1,770,008
設備保全費       8,260,000       0       8,260,000       7,972,738       287,262         空調衛生設備保守       3,370,000       3,370,000       3,369,600       400         消防設備保守       373,000       372,600       400         電気設備保守       259,000       259,000       259,200       △ 200         害虫駆除清掃保守       173,000       173,000       172,800       200         駐車場設備保全費       0       0       0       0         その他保全費       4,085,000       4,085,000       3,798,538       286,462       舞台音響照明機構保守費、ロールバッ         共益費       16,000       16,000       0       16,000	或警備費 	394,000 394,236	Δ 236
空調衛生設備保守       3,370,000       3,370,000       3,369,600       400         消防設備保守       373,000       372,600       400         電気設備保守       259,000       259,200       △ 200         害虫駆除清掃保守       173,000       173,000       172,800       200         駐車場設備保全費       0       0       0       0       0         その他保全費       4,085,000       4,085,000       3,798,538       286,462       舞台音響照明機構保守費、ロールバッ         共益費       16,000       16,000       0       16,000	<b>計技術員</b>	0 0	0
消防設備保守 373,000 373,000 400 電気設備保守 259,000 259,200 Δ 200 害虫駆除清掃保守 173,000 173,000 172,800 200 駐車場設備保全費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	<b>请保全費</b>	0 8,260,000 7,972,738	287,262
消防設備保守 373,000 373,000 400 電気設備保守 259,000 259,200 Δ 200 害虫駆除清掃保守 173,000 173,000 172,800 200 駐車場設備保全費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	空調衛生設備保守		
電気設備保守 259,000 259,000 259,200 A 200 害虫駆除清掃保守 173,000 172,800 200 駐車場設備保全費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			400
書虫駆除清掃保守     173,000     173,000     200       駐車場設備保全費     0     0     0       その他保全費     4,085,000     4,085,000     3,798,538     286,462     舞台音響照明機構保守費、ロールバッ       共益費     16,000     16,000     0     16,000			
駐車場設備保全費     0     0     0       その他保全費     4,085,000     4,085,000     3,798,538     286,462     舞台音響照明機構保守費、ロールバッ       共益費     16,000     16,000     0     16,000			
その他保全費     4,085,000     4,085,000     3,798,538     286,462     舞台音響照明機構保守費、ロールバッ       共益費     16,000     0     16,000			0
共益費 16,000 16,000 0 16,000			200.400 無公立總界四段維持中央建立。
公租公課 3,321,000 0 3,321,000 4,197,231 △ 876,231			,
	課	0 3,321,000 4,197,231	Δ 876,231
事業所税 0 141,700 △ 141,700	所税	0 141,700	Δ 141,700
消費税 3,300,000 4,053,300 $\Delta$ 753,300	<b></b>		
印紙税			•
	-		•
			A 3 I 浮亚介语形形形
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)     900,000     0     900,000     0			
			0   経理事務負担分、税理士報酬負担分、HP制作保守費
当該施設分			0
支出合計 84,457,000 0 84,457,000 83,313,251 1,143,749			1,143,749
差引 0 0 0 △ 623,020 623,020	差引	0 0 Δ 623,020	623,020